

2021年8月31日

報道関係者各位

中国から日本への留学仲介サービスを開始

日本への留学に関する様々なサービスをワンストップで提供

大東建託リーシング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:守義浩)が中国・上海市に拠点を置く、良部屋商务咨询(上海)有限公司(以下「本法人」、所在地:上海市黄浦区、総経理:高田裕樹)は、9月1日より、中国から日本への留学仲介サービス「良櫻(リャンイン)留学」を開始します。

本サービスは、大東建託グループのネットワークを活かして日本の日本語学校と連携し、留学生一人ひとりの要望に合った留学先を紹介するサービスです。

この度、本サービスを開始することで、留学先の検討サポートから、お部屋探し、留学後の生活のフォローまで中国から日本への留学に関する全てのサポートをワンストップで提供可能となります。また、中国において留学の仲介からお部屋探しまでをサポートする日系企業は、本法人が初となります。



HP:<https://lbw-cn.com/>(9月1日公開予定)

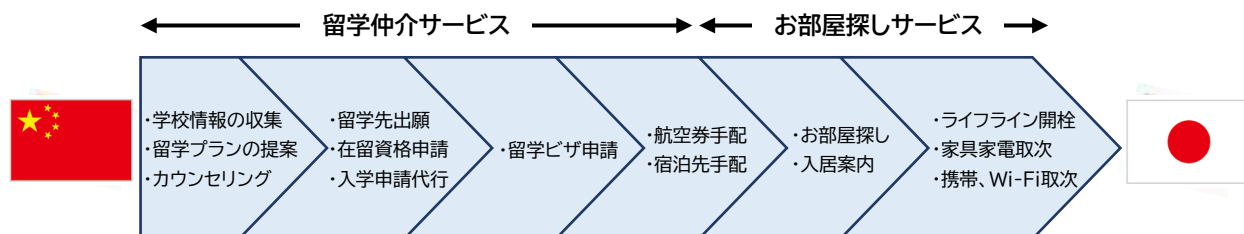
■ 留学仲介サービス開始の背景

本法人は、2019年10月、中国から来日する留学生や就労者を対象に、現地にて日本でのお部屋探しをサポートする拠点として設立しました。

従来、中国は毎年日本への留学生が多い国でしたが、独立行政法人日本学生支援機構の「外国人留学生在籍状況調査」によると、昨今の新型コロナウイルス感染症の流行により、日本への留学生は減少しています。そのような中でも文部科学省による留学生を増やす取り組みは国策であり、全球化智庫(CCG)と西南財経大学発展研究院(中国)が共同で発表した「中国留学発展報告(2020-2021)」によると、海外留学を希望する中国人留学生は依然として増加傾向にあります。

■ 留学仲介サービスの特長

本法人では、留学検討段階における学校情報収集から留学先が決定した際の入学申請の代行、留学ビザの申請代行やお部屋探しを行います。また、ライフライン開栓や家具・家電レンタル、携帯電話の手続きといった留学後のフォローまで、これまで、留学生が不慣れな言語で対応しなくてはならなかったさまざまな手続きを、ワンストップでサポートします。



■ 良部屋商务咨询(上海)有限公司 総経理 高田裕樹コメント

未だ世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、日本留学を志す中国人学生の方々に、少しでも安心して日本での学習と、かけがえのない時間を過ごしてもらいたく、今までにない留学仲介サービス「良櫻留学」を実現しました。

ぜひ、新たな一歩を踏み出す学生のみなさんのパートナーとして、「良櫻留学」をご利用いただけたら幸いです。

○関連ニュースリリース

大東建託リーシング中国・上海に初めての海外拠点を設立／2019年9月25日

https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2019/aqehc4000000ccsg-att/syanghai_kagai_0925.pdf